

(様式 1-3)

香取市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	農山漁村地域復興基盤総合整備事業 (復興基盤総合整備事業)	事業番号	C-1-1
交付団体	千葉県		事業実施主体 (直接/間接)	千葉県 (直接)	
総交付対象事業費	304,250 (千円)		全体事業費	396,800(千円) 内千葉県分 313,500(千円)	
事業概要					
[目的] 石納・野間谷原地区は、東日本大震災による液状化や地盤沈下により農地及び農業用施設に大きな被害を受けるとともに、農地・農業用施設のみならず地域の住宅も被災したところである。 本地区は、農業用用水管の整備と農地の利用集積を進めることにより、収益性の高い農業経営の実現を目指し、復興を加速化させるもの。 また、市街地で液状化により発生した噴砂土を本地域で受入れ、香取市の復興地域づくりを進めるものである。					
[受益面積] 水田 61ha (うち千葉県分 48ha)					
[事業量] 農業用排水施設整備 61 ha (うち千葉県分 48ha)					
※香取市災害復興計画 P8 (1) 農業の再建支援 農地や農業用施設を復旧し、震災前と同様に、農産物の生産ができるよう再建を支援します。 香取市復興計画では、液状化等により大きく被災した農地や農業施設の早期復旧や施設整備を推進し、震災前と同様に関東一の生産量を誇る稲作農業の再建を支援することとしている。また、米産地として安定した水田農業の確立や農業法人等の取り組みと連携を図ることとしており、先進的な取り組みを推進している石納・野間谷原地区の農業復興を図る必要がある。					
当面の事業概要					
<平成 24 年度> 農業用排水施設整備 一式					
<平成 25 年度> 農業用排水施設整備 一式					
<平成 26 年度> 農業用排水施設整備 一式					

東日本大震災の被害との関係

本地区は、利根川周辺の水田地帯に位置し、現在、農地となっている部分の多くが旧河川であった場所を埋め立てて造成されたものである。東日本大震災により、これらの部分で液状化や地盤沈下による被害が生じ、家屋の沈下や傾き、道路の凸凹、水道管破損による断水や泥の堆積等、周辺地域の中でも最も大きな被害を受けた。

関連する災害復旧事業の概要

石納・野間谷原地区に係る災害復旧事業の概要

液状化による噴砂や地盤沈下により、水田 39.8ha、水路 2,756m、揚水機場 1箇所、農道 682m の被害が生じ用水路を除いては災害復旧事業により実施中である。

田（畦畔）	39.8ha（9096m）	108,822 千円
水路	2,756m	102,690 千円
揚水機場	1 箇所	14,532 千円
道路	682m	11,739 千円
合計		237,783 千円

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--